



2001年度 朝日広告賞 第1部 一般公募の部 応募の手引

朝日広告賞の審査基準は「新しい広告の提案」です。

第1部・一般公募の部では、
参加広告主が提示する課題にもとづく、
未発表のオリジナルな作品を募集しています。
時代をリードする<新しい提案>で、
人や社会、広告主へ向けて、
新聞広告の可能性を表現してください。

スケジュール

第1回・課題一覧の発表	9月下旬・朝日新聞(朝刊)
第2回・課題一覧の発表	10月下旬・朝日新聞(朝刊)
第3回・課題一覧の発表	11月下旬・朝日新聞(朝刊)
作品締め切り日	2002年1月23日(水)当日消印有効
審査会	2002年2月中旬
入賞作品新聞発表	2002年3月中旬・朝日新聞紙上
贈呈式	2002年4月上旬

朝日新聞社のインターネット情報サービス[[asahi.com](http://www.asahi.com/aaa/)(アサヒ・コム)
<http://www.asahi.com/aaa/>]でも継続的に朝日広告賞の課題一覧を掲載します。

応募締め切り日 2002年1月23日(水)当日消印有効
宅配便による作品受付は、2002年1月16日(水)~1月23日(水)まで、詳細は下記参照。

作品応募と締め切り

朝日新聞東京本社では、2002年1月23日(水)の応募締め切り日、午前10時から午後6時まで作品受付専用の窓口を設けます。ご利用ください。(大阪本社、西部本社、名古屋本社、北海道支社での受付は行いません)。東京本社の窓口へ持参できない方は、下記のあて先へ宅配便または郵便にて、ご応募ください。受付期間は2002年1月16日(水)から1月23日(水)まで。締め切り当日の消印有効。応募の際は、厚紙などで作品が傷つかないように工夫してください。

あて先：〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2
朝日新聞東京本社広告局 朝日広告賞事務局

作品の取り扱いについて

応募作品については その理由のいかんにかかわらず返却いたしません。
入賞作品については その著作権は朝日新聞社に帰属します。朝日新聞社の利用は、入賞作品を『朝日新聞』紙面、『asahi.com』、そのほか朝日新聞社が制作、発行する媒体(『朝日広告賞入賞作品集』、『広告月報』など)、または朝日広告賞を紹介する他社の媒体などに掲載する場合に限りです。作品を自らお使いになることは、朝日新聞社に事前の許諾をとっていただければ他のコンテストへの応募を除き、原則として自由です。入賞作品を参加広告主が利用する場合、朝日新聞社は応募者に事前に通知します。

非入賞作品については 参加広告主から要請があれば、その広告主に開示されます。ただし、その作品を利用する場合は、参加広告主が応募者へ事前了承をとるよう、朝日新聞社が配慮します。

応募の手順

朝日広告賞は、公平で円滑な審査を行うために、
応募にいくつかの規定を定めています。
その内容を、応募の手順に沿ってまとめました。
せっかくの力作が、選考外とならないよう
必ず一読の上、ご応募ください。

1. まず「課題一覧表」から制作する課題を選定

この9月、10月、11月下旬に、朝日新聞紙上に掲載される
参加広告主の「課題一覧表」、または朝日広告賞のホームページ
<http://www.asahi.com/aaa/>から課題を選んでください。

課題は朝日新聞紙上で、参加広告主からの「課題一覧表」として一斉に発表されます。参加広告主の提示した課題にもとづかないテーマによって作られた作品は選考外となりますのでご注意ください。

企画、提案、表現などについて一貫したテーマの一連作品をシリーズとして応募することができ、シリーズ作品はまとめて1点とみなされます。

タイアップ広告を制作する場合、タイアップする企業の双方が参加広告主であることが条件です。

2. すべての資料は朝日広告賞ホームページから

広告主の『課題資料』や、制作者名を記入する『応募票』など、
課題や応募に関するすべての資料は、
朝日広告賞のホームページからダウンロードできます。

インターネットがご利用できる方は

『応募の手引(この印刷物)』や、『応募票』『アンケート』および広告主の『課題資料』は、朝日広告賞のホームページより入手してください。ダウンロードしたそれぞれのデータをお手持ちのプリンターでプリントアウトして、ご利用ください。

インターネットを利用する環境がない方は

従来どおり、郵便による資料請求も可能です。『応募の手引』『応募票』『アンケート』『課題一覧』や『課題資料』(商品写真・ロゴタイプ)は、希望する会社名もしくは希望課題と住所、氏名、電話番号を明記し、下記手数料を添えて朝日新聞東京本社までご請求ください。

『課題資料』は、1回の請求で複数件の課題が請求可能です。送付料・手数料として1件につき切手200円を同封し、下記のあて先までご請求ください。

あて先:〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2 朝日新聞東京本社広告局
朝日広告賞事務局

郵送による資料請求の締め切り日は2001年12月14日(金)

3. 応募作品は未発表のオリジナルを

次のような作品は採用できませんので、ご注意ください。

作品の評価にあたっては、独創性を最優先します。これまでにないアイデアや表現を工夫して、あなただけのオリジナルな広告を提案してください。したがって、次のような作品は採用しません。また入賞決定後に以下の事実が判明した場合は、入賞を取り消すことがあります。

アイデアまたは表現(素材、構図、描写、写真等)の全部もしくは一部が、すでに他のコンテストなどで発表されている作品。

他の作品のアイデアまたは表現の全部もしくは一部を、模倣、転写あるいは引用した作品。

著作権や著作者人格権、肖像権など、第三者の権利・利益を侵害する作品。

あえて模倣・転写する場合は許可証を

作品の素材として、他の作品のアイデアまたは表現を、模倣もしくは転写、あるいは引用した場合であっても、[(a)その必然性がある。(b)応募者独自の創造性が付加されている。(c)その結果、新たに制作された作品が、もとの作品とは全く異なるオリジナリティを獲得している。]と認められる場合は、前項に該当する場合であっても、例外的に採用されることがあります。

模倣・転写する場合は、下記(a)×(b)×(c)を「目的」として(イ)×(ロ)のような「許可証」をご用意ください。

(a)朝日広告賞に応募すること。

(b)入賞した場合、朝日新聞社が制作、発行する媒体、および朝日広告賞を紹介する他社の媒体などへ複製利用すること。

(c)入賞しなかった場合にも、参加広告主へ開示されること。

以上を目的とした場合、次のような許可証をご用意ください。

(イ)著作者、著作権者、肖像権者などの権利者の複製許諾、および二次著作物の複製許諾、ならびに二次著作物が朝日新聞社に帰属することの同意を示す書面。

(ロ)フィルムライブラリーの写真を利用する場合は、ライブラリーの許可証、ただし、ライブラリーが権利者でない場合は、権利者の許可証が必要です。

作品が入賞したときには、使用した写真のオリジナルのネガまたはポジを、イラストレーションについては参考にした資料や原画、または使用許可証などを提出していただきます。

各国の王室、元首、有名人、タレント、スポーツ選手、人物スナップなどの写真や、国旗、商標、サービスマークなどを無許可で使用することはできません。無許可での模倣・転写、もしくは使用により、著作者や商標権者など、あらゆる権利者の権利を侵害した場合は、応募者にその責任を負っていただくこととなりますので、ご承知おきください。

4. 輝く宝石のような小型広告賞にも挑戦を

小型広告は、そのサイズにかかわらずユニークな広告がこれまで数多く提案されています。新鮮な発想で、この小型広告にも挑戦してください。

作品は指定されたサイズのシリーズ広告であることが条件です。シリーズの中に定型広告が入った場合は定型広告扱いとなります。

シリーズ作品すべてを1枚のパネルに納めてください。

作品の仕上がり、色数、パネルのサイズ・材質については、右記5「応募作品の制作にあたってのご注意」の各項目に準じます。

5. 応募作品制作にあたってのご注意

作品の寸法は、現行の新聞広告に準じます。サイズは下記の寸法表を参照してください。

仕上がり体裁については、文字や写真の入る位置が指定のみで、原稿用紙や写真のポジ、ネガ、紙焼き、イラストレーションなどが別添えになっているもの、また、パネルの裏面にまで表現が及んでいる作品は採用できません。

カラー作品には、色数の制限はありません。印刷をせずカラーの広告を制作するときは、オリジナルのカラープリントやカラーコピーを貼りつけてください。

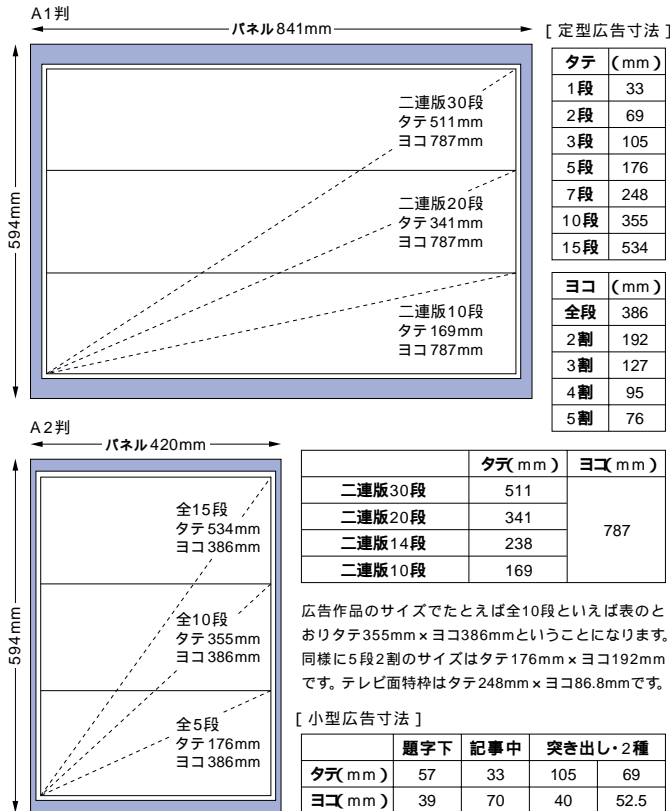
パネルの大きさは二連版30段(全15段2ページ)作品はA1判に、全15段1ページ以下の作品はA2判に統一して、作品はそのパネルのセンターに貼ってください。

パネルの材質は、エコロジー紙パネル()、発泡樹脂板(5mm厚)など、軽くて丈夫なものをお選びください。

購入に当たっては、平和紙業株式会社・販売推進部、東京 = 03-3206-8541、大阪 = 06-6262-4540、名古屋 = 052-563-2217 にお問い合わせください。

その他、注意すべきこと

作品は、作品上の貼付物、また作品とパネル間などに、たるみや剥離(はくり)のないことを確認し提出してください。また、ビニールフィルムは審査の妨げとなりますので、かけずに提出してください。



広告作品のサイズでたとえば全10段といえば表のとおりタテ355mm×ヨコ386mmということになります。同様に5段2割のサイズはタテ176mm×ヨコ192mmです。テレビ面特枠はタテ248mm×ヨコ86.8mmです。

6. 提出前にもう一度、確認を

ダウンロードした「応募票」に必要な事項を記入し、提出するすべての作品の裏面に貼りつけてください。

「応募票」データが、入賞後の全ての発表データとなりますので、正確に記入してください。

「単独」か「シリーズ」かの明記など、「応募票」に書いてある注意事項をよく読んで、記入もれのないようにご注意ください。記入内容について、提出後の変更や追加には一切応じられません。

応募票の裏面上部と下部にのりをつけ、作品の裏面に貼りつけてください。シリーズ作品の場合、応募票はパネルごとに貼ってください。

「アンケート」用紙はシリーズの場合でも1枚に記入してシリーズの最初の作品裏に応募票とともに貼ってください。

シリーズ広告は、作品の保護のため作品の間にトレーシングペーパーをはさむなどの処理をして提出してください。

< 応募の記入例 > (3点シリーズのNo.1の裏面に貼る場合)

記入は黒または濃青色で、用紙で正しく印刷は朝日新聞社で記入

ふりがな 朝日太郎 朝日太郎

代表者氏名 朝日太郎

自宅住所 〒151-0053 電話 03-3379-4567
東京都渋谷区代々木3-12-4

勤務先(在学時は学校名と所在地) 〒104-0045 電話 03-3545-1011
東京都中央区築地3-2-4 ○○企画

所属(朝日新聞社で記入) 部門(A・B) 広告主名

部門(B) 宇宙製菓株式会社

課題名 <コスモスツッキー>

01朝日広告賞 第1部 応募票

シリーズNo.	題名	枚数	色数	印刷
1	運形をオリオンに	15	白黒カラー	印
2	香りは星のかなたから	15	白黒カラー	印
3	夢は天の川を流れて	15	白黒カラー	印
4				
5				

氏名	住所・所在地(在学時は学校名と所在地)	電話
C/D 氏名 朝日太郎	〒151-0053 東京都渋谷区代々木3-12-4	03-1111-4567
AD 氏名 ASAHI TARO	〒104-0045 東京都中央区築地3-2-4	03-1111-1011
正午時男	〒200-0000 千葉県中央区かえて台3-7-11	043-111-7890
C 氏名 SHOGO TOKIO	〒104-0045 東京都中央区築地3-2-4	03-1111-1011
P 氏名 木暮花子	〒200-0000 横浜市港北区下田町2-6-5日吉マンション305	044-111-1234
氏名 KOGURE HANAKO	〒100-0000 東京都千代田区有楽町2-3-4	03-1111-1357
氏名	氏名	
氏名	氏名	
氏名	氏名	
氏名	氏名	

入賞者への資料請求 写真・紙張、ネガ、ポジ/ラスタ印刷、MO、参考資料の取

この以下の裏面にのりをつけ、パネルの裏面に貼ってください

<参考> クリエイティブディレクター:CD デレクター:DR フォトリテクター:AD コピーディレクター:CD デザイナー:D
コピーライター:C イラストレーター:I フォトグラファー:FP スタイリスト:S コンサルタント:CON他

のりをつけるのは裏面の点線から上と、点線から下の部分だけです。